



社会から愛され、尊敬され、 真に必要とされる企業をめざして

シチズングループの使命とめざす姿

シチズングループは、“For the citizen～市民に愛され市民に貢献する～”を企業理念に掲げ、「市民に愛され親しまれるものづくり」を通じて世界の人々の暮らしに貢献することを使命に事業を展開してきました。

CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)とは、経済、社会、環境の3つの視点で持続可能性に配慮し、当社グループが社会に与える影響力や社会との関わりを認識した上で、責任をもった事業活動を推進することだと認識しています。最近では、Corporate Sustainability Respectといわれるように、これらの活動に対して社会から尊敬される存在でなければなりません。当社グループが掲げる企業理念には、永く広く市民に愛されるようにとの創業時の想いがあります。私たちは、この企業理念を具現化することで「市民に愛される=社会から尊敬される」存在をめざし、全員参加型CSRを実践していきます。

「グローバル化・スピード・活性化」を軸にしたグループ運営の推進

近年、私たちを取り巻く事業環境はグローバル規模で激しく変化、多様化し、あらゆる分野で産業構造の変化が生じています。従来の価値基準だけで物事を判断しては危険であり、この急速な社会の変化を的確にとらえ、社会の要請や変化にスピーディに対応できる体制を構築することが重要であると考えています。当社グループは、2010年度からの中期経営計画で「着実な成長を続ける企業グループ」となることをグループビジョンに掲げ、持続力のある筋肉質な体制へと強化を図ってきました。自然災害や円高などの影響により、厳しい事業環境であった2011年度を乗り越えることができたのは、これまで取り組んできた成果であると評価しています。

2012年度は、現中期経営計画の最終年度であると同時に新中期経営計画の策定の年となります。価値が多様化するなかで、市場が本当に求めている価値をいち早くとらえ、

自社の強みを活かして何ができるのか、何をすべきなのかを考えることが新たな成長への鍵であり、その方向性を的確に示すことが私の責務であると認識しています。筋肉質な体制へと強化を図ることができた今、今後は「グローバル化・スピード・活性化」を軸とした経営計画を立案し、グループ一丸となって新たな成長へ挑戦していきます。

真のグローバル企業へ向けた変革

シチズングループは、1930年の創業以来、時計事業を中心に発展を続け、現在では時計事業で培った小型化技術・精密技術・低消費電力技術などを活かし、多彩な事業をグローバルに展開しています。海外売上比率がグループ全体の約6割を占める流れのなかで、世界各地で事業を展開するだけでは、真のグローバル企業とはいええず、人材も業務もグローバル化を果たす必要があります。これは、私たち自身が外向きの体質へと変化を遂げることであり、自身が強みや弱みを知ることであり、これこそが本質的なグローバル化の第一歩となります。

また、真のグローバル化のためには、それぞれの地域の文化や風土、風習などを理解し、地域社会に根ざした事業活動を行うことはもとより、グローバルな視点をもった人材をこれまで以上に登用、育成することが肝要です。当社グループには、個性あふれるさまざまな能力をもった多くの人材がいます。この貴重な人材の能力を最大限に発揮できる環境づくりを進め、活力あるグループにしたいと思っています。

人として思いやりをもつことがCSRの本質

私が考えるCSRの本質は、従業員一人ひとりが人としての思いやりの心を育み、人として成長を意識することであると考えています。東日本大震災において改めて人と人のつながりや思いやりの大切さを学びとったように。私たちは企業人である前に一市民です。常に消費者の視点、相手の視点で物事を判断すれば自ずとCSRに結びつくと思います。世界規模で問題視される環境問題については、日本では昔から物を粗末にすることを良しとしない考え方が根付いていますので、それを基本に私たちが暮らす地球に対して思いやりをもって行動すれば、自ずと環境に配慮するでしょう。世界各地で事業を行う際も、その地域の多様性を思

いやれば自ずとその地域に根ざした企業として必要とされるでしょう。

このように、人として思いやりをもって、当たり前のことを当たり前実践し積み重ねることが、私たち企業の成長につながり、持続可能な社会の実現にもつながる。そう確信しています。

最後に

こうした考えのもと、シチズングループは、社会・環境に配慮した正しい事業活動によって適正な利益を創出し、継続的に成長することによってステークホルダーに報いていきたいと考えています。

昨年1年間のCSRの取り組みをご報告する本年のCSR報告書は、私たちが企業理念の具現化に向けて制定した「シチズングループ企業行動憲章」に基づいた構成とし、日々この企業行動憲章を実践する従業員の生の声を中心に編集しています。

是非一人でも多くの皆様にご覧いただき、ご意見ご感想を頂戴できれば幸甚に存じます。今後ともシチズングループへのさらなるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年6月

シチズンホールディングス株式会社
代表取締役社長

戸倉敏夫

国連グローバル・コンパクトに参加

シチズングループは、2005年4月に「国連グローバル・コンパクト」への参加を表明し、グループを挙げてその10原則の支持・尊重・実行をめざしています。具体的な指針として、グローバル・コンパクトの精神を踏まえた「シチズングループ企業行動憲章」をまとめ、グローバル・コンパクトの精神の徹底に努めています。